

都祁地区地域ミーティング
(通算第40回)

開催日	平成25年11月22日(金)
開催時間	午後7時～午後8時30分
会場	都祁小学校
参加者	25名



地域課題	市の回答
1. 防災行政無線の増設について	1. 音声伝達については、防災行政無線のスピーカーは四方にあり性能が良い。都祁小学校1箇所の設置予定である。不備箇所へは、テレビ、ラジオ、メール、消防職員、団員、職員により直接呼びかける。
2. 災害時の都祁行政センターの役割の明確化と権限について	2. 情報収集のため行政センター所長は、センターに待機している。地域職員の防災体制は、各防災担当部の指揮下になる。
3. 交流センター、都祁体育館、針テラスの市施設を避難所にすることについて	3. 災害の大きさに応じて避難所の対応を検討したい。針テラスを防災ステーションとして機能できるように奈良国道事務所、近畿地方整備局等関係機関と協議を行う。
4. 都祁地区の備蓄について	4. 災害時は本庁に災害対策本部を設置し情報をまとめ、分析して指示を出す。行政センターへは衛星携帯電話を設置し孤立しないように現場から災害対策本部へ情報がスムーズに送れるようにする。地域特性に応じたオーダーメイドの対応をしていく。
5. 高齢者クラブの補助金申請の簡素化について	5. 市補助金等交付規則及び市万年青年クラブ等活動費補助金要綱に基づき、できる限り簡素化し現在の形である。

<p>6. 高齢者クラブ補助対象の事業の制限について</p>	<p>6. 補助金の一部は、国の補助を受けている。地域福祉活動、健康増進活動が対象である。</p>
<p>7. 高齢者クラブの設備費の補助について</p>	<p>7. 安全対策設備等は、都祁行政センターから担当課へという連携体制をとっていく。地域の財産について助成できる方法があるか検討する。</p>
<p>8. コミュニティバスの運用拡大について</p>	<p>8. 今後市として仕組みづくりを行い、協議会を立ち上げる予定である。</p>
<p>9. 旧行政センター跡地利用について</p>	<p>9. 地域の要望は承知しているが、土地の整理、解体費用が高額であるため時間を要している。子どもたちの安全をまず考え、中学校の新築工事を最優先に行い、順番に対応していく。</p>
<p>10. 「プラチナタウン・プロジェクトの発足」について</p>	<p>10. 総合政策部で東部振興策として、福祉部署、観光部署、農林部署でチームをつくり会議を行っている。一緒に盛り上げていきたい。</p>
<p>11. 国道沿いの防犯灯の設置について</p>	<p>11. 県道、国道については、後押しはできるが判断は県になる。</p>
<p>12. 国道369号の速度規制について</p>	<p>12. 市から警察、公安委員会へ地元からの情報として提供する。</p>